



みんなで探して 発見！ 身近な自然



いつもいきもの情報をありがとうございます。いただいた情報は、貴重な記録として集約いたしております。紙面の都合上全部をご紹介できないことをお許しください。みなさんが発見したいいきものや自然情報をご紹介します！みなさんはどんな発見をしましたか？ふりかえってみましょう！

2018年をふりかえってみよう！



区民による身近な生物調査ロゴマーク

いきもの住民会議 2018 報告

2018年のテーマはクモ！

目黒区内ではこれまで122種(2018年11月時点)のクモが見つかっています。昨年7月8日(土)に碑文谷公園にて、クモをテーマにいきもの住民会議が開かれました。今回は、講師に日本蜘蛛学会評議員の新海栄一さんにお越しいただきクモの観察を行いました。

参加者の中には、クモは“地味”といったイメージを持つ方もいましたが、身近な環境のいたる所に多種多様なクモが生息することを知ってとても驚いていました。

クモは身近なところにいっぱい！

クモ発見！



ギンメッキゴミグモ

観察会の間、もっともよく見られたクモ。銀色の光沢がきれいです。



ヒメグモ

オレンジ色の丸いお腹が可愛いクモ。巣に枯れ葉を飾っていました。



クモって どないいきもの？

「クモが苦手」という方もいらっしゃるかもしれませんが、実は身近で観察しやすく、おもしろいこともたくさんあります！

例えば

- ① 野外だけでなく、家の中でも見つけることができる
- ② 生態・形・色・網が様々
- ③ ルーペで観察できる大きさ

また、私たち人間との関わりも深いいきものです。農業害虫の天敵として大切にされたり、人家の内外では衛生害虫を捕食してくれる益虫です。きっと、あなたの身近な所にもいるはず！



ムナアカフクログモ

草の上において、とても逃げ足が速いクモでした。



オオシロカネグモ

水辺付近でよく見られるクモですが、実際にいたのは草花が茂る環境でした。

見つけたクモ*

19種

科	種和名
ジグモ科	ジグモ
ヒメグモ科	ヒメグモ
	カグヤヒメグモ
	オオヒメグモ
	シロカネソウロウグモ
ジョロウグモ科	ジョロウグモ
コガネグモ科	ゴミグモ
	ギンメッキゴミグモ
	マルゴミグモ
アシナガグモ科	ウロコアシナガグモ
	オオシロカネグモ
タナグモ科	クサグモ
	コクサグモ
ヤチグモ科	メガネヤチグモ
ヒラタグモ科	ヒラタグモ
ササグモ科	ササグモ
ハエトリグモ科	チャイロアサヒハエトリ
ハグモ科	ネコハグモ
フクログモ科	ムナアカフクログモ

クモはどこにいるの？

じつは、東京都はクモの記録が国内最大！しかし、いかにもクモが生息していそうな場所を探してみても、案外ほとんどいない場所もあるそうです。

クモにとって住み心地の良い環境とはどんな場所なのでしょう？みんなで考えてみると楽しそうですね。

*クモの科名および和名は「ネイチャーガイド 日本のクモ 増補改訂版」新海栄一著 文一総合出版 2017年発行によった